

芸術の秋到来、灘の芸術と歴史を楽しむ ウォーキングラリー 9月23日から開催！ 白鶴酒造の歴史が息づく酒造資料館と白鶴美術館を巡る期間限定イベント

白鶴酒造資料館（※1）と公益財団法人 白鶴美術館（※2）は、白鶴美術館の秋季展開催にあわせ、2022年9月23日（祝・金）から12月11日（日）までの期間でウォーキングラリーを開催します。期間中、ウォーキングラリーのマップに両館のスタンプを集めていただくと、もれなく、ウォーキング後の栄養補給にぴったりの「白鶴 植物由来の乳酸菌入りあまさけ 1本」と、「白鶴美術館オリジナル クリアファイル 1枚」をプレゼントします。

スタンプが2つそろったマップは、白鶴酒造資料館または白鶴御影 MUSE（ミュージズ）（※3）でのお買い物クーポンや、白鶴御影 MUSE での「酒蔵甘酒ソフトクリーム1つ」引換券として使用できます。



両館の近くには、江戸時代から灘五郷の酒造りを育んできた住吉川が流れ、有馬温泉へと続く歴史ある有馬街道が通っています。有馬街道や、遊歩道が整備された住吉川沿いには、風光明媚な情景や酒造りにゆかりのスポットなどがあり散策も楽しめます。白鶴美術館は国宝・重要文化財を含む1,450点以上の作品を所蔵し、登録有形文化財である建物も魅力のひとつです。また、白鶴酒造資料館は、100年以上前に建てられた酒蔵に、当時の道具と働いていた蔵人をモチーフとした人形を配置して、昔ながらの酒造りを学べる施設です。

ぜひ、この秋、ウォーキングラリーにご参加いただき、ウォーキングとミュージアム見学で、あらためて地域の魅力を発見してください。ご参加をお待ちしています。

■ウォーキングラリー詳細

タイトル 白鶴酒造資料館⇄白鶴美術館 ウォーキングラリー
 期間 2022年9月23日（祝・金）～12月11日（日）
 ※白鶴美術館は毎週月曜日休館
 （但し、10月10日（月）開館、翌10月11日（火）休館）
 ※各館のスタンプは同日に集める必要はありません。
 参加方法 期間中に白鶴酒造資料館と白鶴美術館に設置している
 スタンプをそれぞれマップに押し、いずれかの施設に提出して
 いただくと、もれなく賞品をプレゼントします。

白鶴美術館のスタンプは、有料施設内に設置しています。

コース A 有馬道ルート 約2.8km 所要時間 30～40分
 B 住吉川ルート 約3.3km 所要時間 40～50分

賞品 白鶴美術館オリジナル クリアファイル 1枚、白鶴 植物由来の乳酸菌入りあまさけ 1本
 特典 スタンプを2つ揃えたマップには、さらに2つの特典があります。

①白鶴酒造資料館・白鶴御影 MUSE の200円分お買い物クーポン（税込2,000円以上購入時）。
 ②白鶴御影 MUSE で提示すると「酒蔵甘酒ソフトクリーム1つ」をプレゼント。



<ウォーキングラリー賞品>

マップ 白鶴美術館 受付、白鶴酒造資料館 入口、白鶴御影 MUSE で配布

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

※こまめな水分補給、日傘や帽子の使用など、熱中症の予防に努めていただきますようお願いいたします。

※急な豪雨や長雨により、住吉川の水位が上昇する場合があります。天気予報を事前に確認するなど、

安全に十分注意してご参加ください。

※施設の開館情報などは、各ホームページなどでご確認ください。

<施設>

※1 白鶴酒造資料館

住所：神戸市東灘区住吉南町 4-5-5

TEL：078-822-8907

開館時間：9:30～16:30（入館 16:00 まで）

休館日：お盆・年末年始

入館料：無料

<https://www.hakutsuru.co.jp/community/shiryo/>



※2 白鶴美術館

住所：神戸市東灘区住吉山手 6 丁目 1-1

TEL：078-851-6001

秋季展中開館時間：10:00～16:30（入館 16:00 まで）

休館日：月曜日

（但し、10月11日(月)開館、翌10月12日(火)休館）

入館料：大人／800円 65歳以上・大学・高校生／500円

中・小学生／250円

<https://www.hakutsuru-museum.org/museum/>



※3 白鶴御影 MUSE

住所：神戸市東灘区御影中町 3 丁目 2-1 御影クラッセ内 1F

TEL：078-891-8901

営業時間：10:00～21:00

休館日：不定休

<https://www.hakutsuru.co.jp/mikage-muse/>

白鶴 有馬道 住吉川

スタートはどちらからでもOK!
白鶴酒造資料館 白鶴美術館

秋のウォーキングラリー

2022.9.23(土)~12.11(土)

白鶴美術館・月曜日は休館
※10月・9月は開館
10月(水)は閉館

東灘の美と日本酒の歴史を求めて

スタンプを集めて
プレゼント
をもらおう!

白鶴酒造資料館と白鶴美術館の2カ所の
スタンプを押印して、いずれかの施設に
お越しいただいた方には、もれなくプレ
ゼントをご用意しています。

プレゼント内容

2点
セット
プレゼント

植物由来の乳製入り
クラフトビール
190g 1本

白鶴美術館オリジナル
クリアファイル
1枚

ラリー完歩者限定
特典あり!

白鶴酒造資料館

白鶴美術館

有馬道(有馬街道)について

「有馬道(有馬街道)」と呼ばれたのは歴史的に四つのルート(神崎・深江・住吉・平野)があり、こちらは現在の神戸市連有馬住吉ルート、別名「住吉道・有馬道(とじやみち)」と呼ばれておりました。徳川住吉御前(明治7年)以後、有馬街道(現瑞穂山線)や、神戸有馬電気鉄道(現神戸電鉄)経由が便利になるまで、有馬温泉客の主要往還ルートでした。

白鶴酒造資料館 白鶴美術館 秋のウォーキングラリー

有馬道 住吉川

A: 有馬道ルート 約2.8km 30~40分程

B: 住吉川ルート 約3.3km 40~50分程

1 本住吉神社

住吉大神と神皇正統の四柱を祀っています。大祭の住吉大社はここから移されたものであるため、本住吉(もとずみよし)と呼ばれます。

2 有馬道分岐点

国鉄住吉駅開設とともに有馬への道として利用された「有馬道」は、ここで左右に別れ、再び合流していました。旅人が迷わないように関切道標が建てられました。

3 灘目の水車

住吉川に流れ、江戸時代中盤から水車が多く立ち並び、油取りや製粉、造酒のための動力を駆使していました。復元された大小2基の水車は「山田太郎屋・次郎屋」という愛称で親しまれています。

4 柿の木地蔵

むかし、切り出した御影石や水車場からの運米を積んだ車馬が通行できない状態に陥るのを防ぐために、この水車に「柿の木」が植えられていたと伝わる。この地蔵が「柿の木」が植えられていたと伝わる。

5 旧乾邸

乾汽船株式会社を設立した乾新次郎氏の自宅として、昭和11年に建設されました。(白鶴酒造もこの神の氏子)日本初のサッカーチームが近隣の御影鉄道学校で編成された地蔵もあり、サッカー一かかしの神社、必勝祈願の神社として有名です。

6 弓張羽神社

多くの道が通るに併存されているのが弓張羽神社です。(白鶴酒造もこの神の氏子)日本初のサッカーチームが近隣の御影鉄道学校で編成された地蔵もあり、サッカー一かかかの神社、必勝祈願の神社として有名です。

7 本住吉神社

住吉大神と神皇正統の四柱を祀っています。大祭の住吉大社はここから移されたものであるため、本住吉(もとずみよし)と呼ばれます。

8 灘中学校・高等学校

設立されたのは1928年。当時の白鶴の地主兼船主船長、菊正の地主兼船主船長右衛門、そして櫻正家の地主山田左衛門の三名が創立と位置づけられています。(ウォーキングコースから見た写真です)

9 水車の広場

水車広場には水車のミニチュア、石臼の展示と水車に関する説明が展示されています。

10 住吉川鉄道トンネル

明治7年に竣工した住吉川に架けられました。奥の海側の海岸地区は汽車のゴレ(石炭)の煙で濃が染まるという濃霧の反対で山麓部に架けられたのが、この天井川の下を通る鉄道トンネルです。

11 川の広場

ウォーキングの休憩場としてご利用ください。秋には紅葉、春には桜の花のフォトスポットです。

12 灘の酒造専用水道の碑

神戸地区の酒造業は、古来において六甲山地区の水を安定して確保するために住吉川上流に酒造用の水道を築き、灘五郷酒造組合が専用水道を設置しました。※敷地の出入りにはできません

7・8・9・11・12の見えるポイントは、「住吉川清流の道」からあがった地点です。

白鶴酒造資料館 〒658-0041 神戸市東灘区住吉南町4丁目5番5号 TEL: 078-822-8907

白鶴美術館 〒658-0063 神戸市東灘区住吉南町7丁目1番1号 TEL: 078-851-6001

白鶴御影MUSEUM(御影タッパセイン) 〒658-0041 神戸市東灘区住吉南町4丁目5番5号 TEL: 078-822-8907

白鶴御影MUSEUM(御影タッパセイン) 白鶴御影MUSEUM(御影タッパセイン) 白鶴御影MUSEUM(御影タッパセイン)

ラリー完歩者限定!!

¥200 OFF

白鶴御影MUSEUM(御影タッパセイン) 白鶴御影MUSEUM(御影タッパセイン) 白鶴御影MUSEUM(御影タッパセイン)

＜ウォーキングラリーマップ 表面・裏面＞

＜印刷用マップ＞ <https://prtmes.jp/a/?f=d13868-20220914-691845bf37e3ec06c26bde644f033bed.pdf>

▼各施設の情報は、SNS からのご覧いただけます。

- 白鶴美術館公式 Facebook <https://www.facebook.com/HAKUTSURU.MUSEUM>
- 白鶴酒造資料館公式 Facebook <https://www.facebook.com/hakutsurusakemuseum>
- 白鶴酒造資料館公式 Instagram https://www.instagram.com/hakutsuru_shiryokan/

■一般のお客様からのお問い合わせ先

- 白鶴美術館 TEL : 078-851-6001
- 白鶴酒造資料館 TEL : 078-822-8907